

## 2023 年度第 2 回薬事委員会記録

日 時：2023 年 9 月 14 日(木) 16 時 00 分

場 所：医学部 1 階 小会議室

出席者：鈴木、白上、金森、加藤(丈)、早崎、澤田、周、大井、渡邊、安藤、吉田、馬場、酒々井、中野、安田、小森、飯原、丹羽

代理出席者：中村(博)〔輸血部〕

委任状提出：吉倉、加藤(貴)、小川、加藤(博)、田辺、二村、塚田、早野

欠席者：浅野、奥村、江頭、柴田、加藤(大)、堀、武内、長瀬、三輪、矢部、清水、堀川、久野、松本、坪井、岡田

記録の承認

2023 年 6 月 1 日開催の薬事委員会の記録が承認された。

### 議 題

#### 1. 医薬品の採用品目数について

現在の採用品目数と本会終了後の採用品目数について確認した。

#### 2. 医薬品の採用について

4 品目 (レボセチリジン塩酸塩 DS0.5%、アネレム静注用 50mg、マンジャロ皮下注 2.5mg アテオス・同 5.0mg アテオス) の採用を承認した。

#### 3. 医薬品の継続試用について

5 品目 (メトジェクト皮下注 7.5mg シリンジ 0.15mL、ベオビュ硝子体内注射用キット 120mg/mL、ジーラスタ皮下注 3.6mg ボディーポッド、アイモビーグ皮下注 70mg ペン、イソビスト注 240) の継続試用を承認した。

#### 4. 医薬品の新規試用について

2 品目 (オゼンピック皮下注 2mg、マイトマイシン眼科外用液用 2mg) について、申請診療科および薬剤部より説明され、新規試用の承認可否の投票を実施した結果に基づき、全て承認した。

#### 5. 緊急購入からの採用医薬品について

1 品目 (ラツダ錠 20mg) について報告し、緊急購入医薬品からの採用の承認可否の投票を実施した結果、承認された。

#### 6. 医薬品の採用変更について

3 品目 (マンニトール S 注射液、インフルエンザ HA ワクチン「生研」、一般診断用精製ツベルクリン(PPD)1 人用) について報告し、採用変更の承認可否の投票を実施した結果に基づき、承認した。

#### 7. 医薬品の採用中止について

7 品目 (アミノレバン点滴静注 (200mL)、セフゾンカプセル 100mg、ダラザレックス点滴静注 100mg・同 400mg、ノボリン R 注フレックスペン、ビプレッソ徐放錠 50mg、ペチジン塩酸塩注射液 35mg「タケダ」) の採用中止を承認した。

中止品目については感染制御室と協議を行った。

#### 8. 薬事委員会 WG での決定事項

##### ① 院外医薬品の採用について

22 品目 (セムブリックス錠 20mg・同 40mg、ムンデシンカプセル 100mg、モビコール配合内用剤 HD、ドプテレット錠 20mg、テプミトコ錠 250mg、マンジャロ皮下注 7.5mg アテオス・同 10mg アテオス、アリドネパッチ 27.5mg・同 55mg、臭化カリウム「ヤマゼン」、エンブレル皮下注 25mg クリックワイズ用 0.5mL、レバミピド懸濁性点眼液 2%「参天」、エ

クロックゲル 5% 40g、ソーティクツ錠 6mg、ミチーガ皮下注用 60mg シリンジ、ラピフオートワイプ 2.5%、シクロスポリン細粒 17%、フルティフォーム 50 エアゾール 56 吸入用、メチコバル細粒 0.1%、タリージェ OD 錠 10mg・同 15mg) の院外採用を報告した。

② 院外医薬品の採用変更について

1 品目 (エタネルセプト BS 皮下注 50mg ペン 1.0mL 「MA」) について報告し、採用変更の承認可否の投票を実施した結果に基づき、承認した。

③ 院外医薬品の剤型変更について

1 品目 (タリージェ OD 錠 2.5mg) について報告し、剤型変更の承認可否の投票を実施した結果に基づき、承認した。

④ 院外医薬品の採用中止について

15 品目 (アリセプト D 錠 5mg、エクリラ 400  $\mu$ g ジェヌエア 60 吸入用、エンブレル皮下注 50mg シリンジ 1.0mL、ガバペン錠 300mg、クロベタゾン酪酸エステルローション 0.05% 「イワキ」、サンディミュン内用液 10%、サンリズムカプセル 50mg、セレベント 50 ディスкас、タルセバ錠 25mg、バイエッタ皮下注 10  $\mu$ g ペン 300、ボンアルファ軟膏 2  $\mu$ g/g、ムコスタ点眼液 UD2%、メモリーOD 錠 20mg・同 5mg、ラキシベロン錠 2.5mg) の院外採用中止を報告した。

⑤ 院内医薬品の緊急購入登録について

28 品目 (イスパロクト静注用 1000・同 2000・同 3000、オンボー点滴静注 300mg、オンボー皮下注 100mg オートインジェクター、リンヴォック錠 15mg・同 30mg・同 45mg、スキリージ点滴静注 600mg、スキリージ皮下注 360mg オートドージャー、エナロイ錠 2mg、テピトコ錠 250mg、リオナ錠 250mg、ジスバルカプセル 40mg、ラジカット内用懸濁液 2.1%、ナノゾラ皮下注 30mg シリンジ、フィラジル皮下注 30mg シリンジ、モノヴァー静注 500mg、デュファストン錠 5mg、マイトマイシン眼科外用液用 2mg、プロピタン錠 50mg、ヌーイック静注用 250・同 500・同 1000、ネキソブリッド外用ゲル 5g、バリキサドライシロップ 5000mg、レベスティブ皮下注用 0.95mg・同 3.8mg) の緊急購入の登録を報告した。

9. 医薬品の販売中止について

5 品目 (MDS コーワ錠 300、オルガラン静注 1250 単位、カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム散 10%「日医工」、スベニールディスポ関節注 25mg、フェルムカプセル 100mg) の販売中止を報告した。

10. 医薬品の販売中止に伴う製剤変更について

8 品目 (カピステン筋注 50mg、コデインリン酸塩散 1% 「タケダ」、サルボグレラート塩酸塩錠 100mg「F」、シチコリン注 500mg/10mL「日医工」、ドレニゾンテープ 4  $\mu$ g/cm<sup>2</sup>、メナクトラ筋注、ベンズブロマロン錠 50mg 「杏林」、ヒルナミン筋注 25mg) の販売中止に伴う製剤変更を報告した。

11. 後発医薬品への切り替えについて

医薬品購入額削減と診療報酬額増加を目的として、10 品目 (アジルバ錠 20mg、トラムセット配合錠、ノベルジン錠 50mg、プログラフカプセル 0.5mg・同 1mg、アラミスト点鼻液 27.5  $\mu$ g/56 噴霧用、タプロス点眼液 0.0015%、ルリコンクリーム 1%、ガスター注射液 20mg、スロンノン HI 注 10mg/2mL) の後発品への切り替えを報告した。

12. 後発医薬品の採用追加について

医薬品購入額削減と診療報酬額増加を目的として、後発医薬品への更なる切り替えを進めることを説明し、2 品目 (オキサリプラチン点滴静注液 50mg 「NK」・同 50mg 「NK」) の採用追加を報告した。

1 3. 医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況

2023年6月から7月にかけて、医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況の評価を実施した。全病棟にてC評価の項目はなく、業務手順書に基づいた医薬品の安全使用ができていることが確認された。

1 4. 医療安全に配慮した医薬品の採用変更

医療安全管理室から指摘された、同一目的で使用する2成分の薬剤が複数の銘柄で採用されていた状況に対し、ドパミン塩酸塩製剤を1銘柄に統一することで対応したことを報告した。

1 5. 当院における医薬品副作用報告事例

2023年に医薬品医療機器総合機構へ報告した副作用症例について報告した。

1 6. 緊急購入薬品申請書書式変更について

入院中の患者に使用した緊急購入薬品を外来で引き続き使用できるようにするため、緊急購入薬品申請書に申請範囲および緊急購入薬品連絡書に必要な範囲の項目を追加した様式案を薬剤部から提案した。

次回薬事委員会の開催日時は、2023年12月7日(木)とした。